

藤島文厚エリアのあり方 藤島の独自性 発揮されない計画

藤島地域義務教育学校設立準備委員会の第3回会議が22日、藤島地区地域活動センターで開かれました。

「義務教育学校」の校舎建設は、藤島中学校グラウンドに建設することや、藤島文厚エリアのあり方などが報告されました。

藤島文厚エリアのあり方についてはこれまで、藤島中学校の改築決定後に、先送りしてきました。

昨年12月に開かれた市教育委員会の定例会合で、義務教育学校開校のスケジュールが決まったことから、藤島文厚エリアのあり方について、12月26日に庁内検討会議が開かれ、

決められました。

武道館と児童館は解体し、活動センターは改築しない

文厚エリアのゾーンング（区分）は3つです（左図）。

- ①教育ゾーン
 - ◎小中学校
 - △義務教育学校
- 藤島小、渡前小、東

栄小、藤島中を統合し、藤島中学校グラウンドに施設一体型義務教育学校を整備する。

将来の児童生徒数の増減や教育活動の変化に対応できるよう、教室や共用スペースを用途に応じて柔軟に使い分けられるよう施設計画とする。

△**武道場**

現有の武道館は学校整備と合わせ先行解体する。

義務教育学校内に設置する武道場を地域開放し、子どもから大人まで活用できる施設とする。

△学童事業

新校舎内で実施する。学校施設を活用した事業が行えるよう学校施設整備を進める。

◎児童館

学童事業は、義務教育学校校舎で実施する。

子育て支援センター事業・健全育成事業（太鼓・書道教室等）は、近隣施設における実施を検討することとし、現有施設は廃止する。

②地域活性化ゾーン

◎活動センター

適切な維持管理を行い今後も活用する。

また、義務教育学校内で行う学童事業との連携や子育て支援センター事業・健全育成事業などの実施も検討する。

③民間活用ゾーン

◎余剰地

将来的な民間活用を視野に活用方法を検討する。

百瀬委員が要望

藤島児童館の指定管理者の百瀬裕慶委員から文書が提出され、庄内町の支援センターや、三川町のテオトルのような、子育て支援施設の要望が出されました（下図）。

義務教育学校以外 は新しい施設は無

藤島文厚エリアの具休案では、義務教育学校以外は新しい施設整備がありません。

藤島児童館と藤島武道館は解体されます。手狭で、懸案となっていた図書館藤島分館

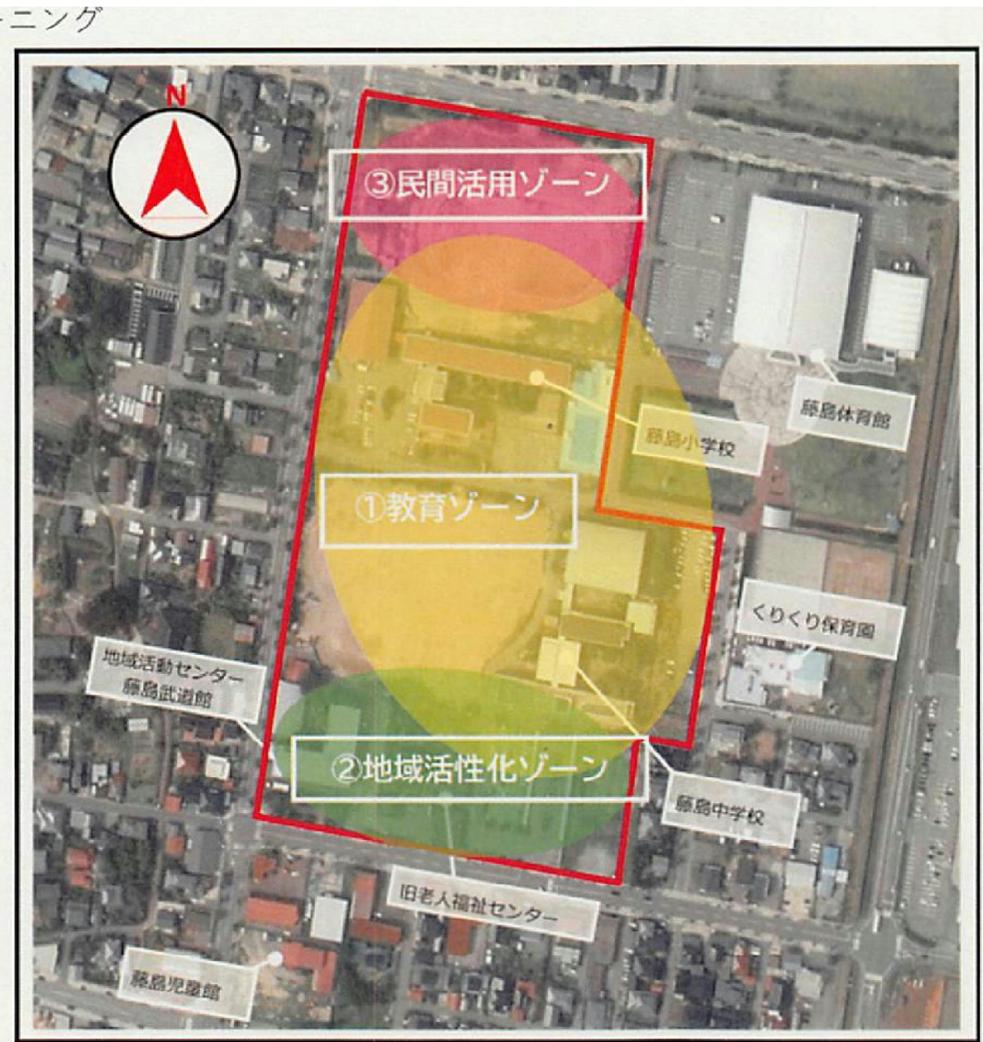
（旧郡会議事堂内）の移転・新築は、市の図書館改築が佐藤聡・新市長の意向で白紙状態になったことから、白紙です。

旧老人福祉センターの解体も、所管する市社会福祉協議会では白紙状態です。

藤島地区地域活動センターは、旧藤島町の中央公民館として、昭和53（1978）年11月に建設され、48年が経過していますが、改築されません。

藤島庁舎では、文厚エリアの将来構想に期待感がありました。現実には、市長の財政「健全化」優先の方針のもとに、藤島の独自性は発揮されない計画です。

予算と権限を失った平成大合併の痛みです。



尋友不遇

友を尋ねて遇わず

城貞（藤の花）

六葉霏霏見日稀
漫寒徹骨着冬衣
里居尺雪無行跡
応是親朋出未帰

六葉 霏霏たり日を見ること稀なり
漫に寒 骨に徹して冬衣を着ける
里居 尺雪 行跡 無し
応に是 親朋 出でて帰らざるべし

雪がしきりに休みなく降り続き 太陽を見ることはなくなってきた。
なんとなく寒さが身にしみて強く感じるので 厚い冬の服をかさねる。
人家がこみあつているところの家の道には 一尺ほどの雪が積もり 歩いた足跡がみられない。
きつと友は外出したまま まだ家に帰っていないに違いない。



(画) 加藤貞雄

六葉 雪の別称。
霏霏 雨雲がしきりに降ること。
日 太陽。
漫 なんとなく。
徹 ひとめる。
里居 人家がこみあつていること。
尺雪 一尺ほどの雪。
行跡 足跡。
応 まさに・・・べし。
是・・・は・・・だ。
親朋 したしい友人。

藤島中の改築なら3クラス余るが、9年制は9クラス余る

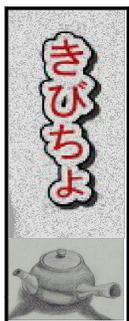
藤島地域の義務教育学校の生徒数と学級数
令和11年度の場合

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	合計
児童生徒数	48	58	34	54	52	56	58	66	64	490
通常学級数	2	2	1	2	2	2	2	2	2	17

令和14年度（新校舎）の場合

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	合計
児童生徒数	30	33	44	48	58	34	54	52	56	409
通常学級数	1	1	2	2	2	1	2	2	2	15

藤島地域の義務教育学校は、令和11年度統合で17学級（特別支援学級除く）で、3年のみ1クラス。
令和14年度に新校舎に移動では、1、2、6年が1クラス。
出生数が30人以下が続けば、令和21年度はすべて1クラスで9学級になります。
中学校改築だけなら余るのは3クラスだけ。9年制は9クラスが余る壮大なムダ。
出生数が安定しない時期の学校改築の難しさで、児童生徒数が減っても施設規模は縮まらない、維持管理コストは高いままです。



比例はぶれない党に

なぜ今なのか判らない選挙が始まった。忙しくて選挙なんて考えるヒマがない・物価高で国民が苦しんでいるからこの予算なんだと言っていたが、これが全部ウソだったんだ。
▲して、食費にかかる消費税を2年間ゼロにするとの公約だ。維新と交わした文書にそう書いてあり、自分の考えもそうだったんだと。他人に言われれば、代わりの財源が何処にあるんだと威張っていたくせに。国会に出す予算でもそうになっているのか？口は便利だ。
▲首相の記者会見には、問題の裏金も政治資金も、統一教会も出てこなかった。そしてこの選挙は、高市早苗が首相で良いのかを国民に問うんだと。臭い物は蓋をして、人気のある自分を前に出して誤

魔化そうと言うんだ。日本は首相を選ぶ選挙制度じゃないだろ。

▲誤魔化されないようにしなければと思うのが、「中道」を名乗る新党も。第一・何が基準で中道なんだか判らんでしょ。敵基地先制攻撃が出来る「安保3文書」を合憲だと言っているヨ。企業献金も許して透明化だとサ。公明は自民と一緒にだつたからそれで良からうが、立憲は両方とも否定していたんだろが。
▲自民が喜ぶ公約で「中道」なのかい。ま・自民からも同調者を引張りたいたいもいっていがサ。これじゃ支持者をまとめて自民に引っぱり込むことになるよ。つまり行く末は、戦中の「大政翼賛会」みたいな姿力ナ？

東栄小獅子踊りものがたり⑭（最終回）

継承と新たな夢を追って②



元東栄小教諭・吉野文夫

獅子踊りに熱中、卒業した子どもたちを見るに、あまりにももったいない、その続きはないか、盆踊りのようなものにならないものかと、東栄小学校文集第14・15集に「獅子踊り発展の夢」と「子どもが遊べる自然豊かな東栄」という題で、新たな文化創造として私なりに提案してみました。
これは、子どもたちの「願い・思い」でもあります。地域・町づくりの一つとして役立てば幸いです。

す。（文集は東栄小に保存版は必ずあります）
文化が地域をつくります。継続・再生・創造と、続ける・生む苦しみはありますが、それが喜びに変わります。
議会だよりに載せた一文から始まった獅子踊り、たった3年間の中、多くの方々のご協力と新たな出会いをもたらしていただき、本当にありがとうございます。（おわり）

(おわり)